

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 59

千葉県立 柏中央 高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

人物に優れ、本校の教育方針を理解し、本校を志望する理由が明確な、次のアからウのすべてを満たす生徒

ア 学習成績に優れ、意欲的に学習に取り組む生徒

イ 自分の将来を真剣に考え、進路実現に向けて努力できる生徒

ウ 部活動、生徒会活動、学級活動、学校行事等に熱心に取り組む意志のある生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（面接）	受検者5名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ15分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	30点以下の教科がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 調査書〔165点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限30点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席日数が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つ以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、資格、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点する。
オ 総合所見	記載内容に問題がないこと。問題がある場合は総合的に判定する際の参考とする。特に優れた内容と認められる記載がある場合も、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接〔15点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

3名の評価者による、評価項目ごとの組合せ（aaa～ccc）で得点化する。cを含む評価の組み合わせが一つでもある場合は総合的に判定する際の参考とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機・高校生活への意欲	<ul style="list-style-type: none">志望の動機や高校生活に対する目標、意識が明確である。高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答	<ul style="list-style-type: none">質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
ウ 身だしなみ・態度	<ul style="list-style-type: none">基本的な言葉遣いや礼節が身につけている。服装、頭髪等身だしなみが整えられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、総合的に判定し、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	30点	15点	680点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。